

愛媛県警察航空隊

愛媛県警察航空隊は、昭和49年に全国で9番目の警察航空隊として発足以来、上空からのパトロールのほか、事件事故捜査、救難救助、災害警備等の幅広い活動を行っています。



《所在地》 愛媛県松山市南吉田町 松山空港内

◎ 航空隊の沿革

◎ 航空機の性能

◎ 主要装備品

◎ 航空隊の活動



○ 航空隊の沿革

昭和49年 4月	航空基地開所式(「いよ」号・5人乗り)
昭和63年 3月	「いしづち号(7人乗り)」を更新配備
平成 1年 8月	警務課から外勤課(現地域課)に組織移管
平成 6年 4月	20年無事故運航達成(約5,900時間)
平成15年10月	ヘリコプター・テレビシステムの運用開始
平成16年 4月	30年無事故運航達成(約9,400時間)
平成21年 3月	新「いしづち」号を更新配備

初代「いよ」号



二代目「いしづち」号



現有機 三代目「いしづち」号



○ 航空機の性能

導入年月日	平成21年 3月12日
愛称	いしづち
国籍・登録記号	JA03EP
型式	アグスタ式A109E型（パワー）
製造国・製造会社	イタリア・アグスタ社
最大搭乗者数	8人（操縦士を含む）
全長	13.03m
主回転翼直径	11.00m
全高	3.50m
エンジン出力	640馬力×2基
最大離陸重量	3,000Kg
最大速度	168ノット（時速約311Km）

○ 主要装備品

ヘリコプター・テレビシステム	災害現場等の映像を警察本部に送信する装置
レスキュー・ホイスト	遭難者等を吊り上げて救助する装置
ラペリング・キット	着陸できない場所等にロープで降下する装置
カーゴ・スリング	物資を機外に吊り下げて搬送する装置
サーチライト	夜間の捜索等に使用する照明装置
スピーカー	広報や捜索時の呼び掛け等に使用する拡声器
担架装置	傷病者等を収容して空輸する担架装置
耐震双眼鏡	捜索活動等に使用する防振装置付きの双眼鏡

○ 航空隊の活動

☆ パトロール

県内全域における警戒警ら

☆ 救難救助

山岳遭難者や海難事故による行方不明者等の捜索、救助

☆ 事件事故捜査

犯人や逃走車両等の検索、パトカー等と連携した追跡等

☆ 災害及び雑踏警備等

地震、集中豪雨等の災害による被害調査や祭典警備活動等

☆ 警察署等の支援

災害危険箇所、交通状況、廃棄物不法投棄の実態調査等

レスキュー・ホイストによる救助訓練

